

(別紙1) 購買管理システム 機能要件書

全体No	大項目	項番	機能要件項目	具体的要件	要件区分
1	I. カタログ・商品選定機能	1-1	主要ECサイトの標準連携	Amazon Business、モノタロウ、アスクル等の主要ECサイト（外部カタログサイト）と直接連携し、システム上からバンチアウト等により商品検索・選択・発注を行えること。※「Amazon Business」「モノタロウ」は必須とする。	必須
2	I. カタログ・商品選定機能	1-2	個別選定および横断検索の両対応	任意ECサイトから直接商品を選択して購買申請する機能と、商品を検索ワード等で複数ECサイトから一括横断検索して比較・申請する機能の両方を有すること。	必須
3	I. カタログ・商品選定機能	1-3	複数ECサイト間の価格比較	同一または同等商品について、提携する複数サプライヤのECサイトの提示価格を一覧比較できる機能を有すること。	必須
4	I. カタログ・商品選定機能	1-4	同義語・類似語検索補助	購買管理システム上の検索機能において、検索語と同義語・類似語（カテゴリや規格等）を補助的に検索対象とし、適切な検索結果を表示できること。	加点点
5	I. カタログ・商品選定機能	1-5	単価契約品・オリジナル商品の登録	本学が個別に価格協定を行った単価契約品やオリジナル商品について、CSV一括または画面から商品マスタとして登録・カタログ掲載できること。	加点点
6	I. カタログ・商品選定機能	1-6	バンチアウトサイトの随時追加機能	運用開始後においても、本学の指定・承諾に基づき新たなバンチアウトサイト（サプライヤ）を随時追加設定できる拡張性を有すること。	加点点
7	I. カタログ・商品選定機能	1-7	ECサイト非保有事業者向け内部カタログ構築機能	自社のECサイト（外部カタログサイト）を保有しないサプライヤ向けに、購買管理システム内に商品情報・価格等を登録・掲載できる「内部カタログ機能」を有すること。なお、本機能が提供される場合における発注・検収・請求・支払代行（請負会社による請求集約や電子帳票発行、財務会計システムとの連携等）の一連の基本処理フローおよび運用設計は、ECサイト連携と同等とすること。	加点点
8	I. カタログ・商品選定機能	1-8	ローカルサプライヤ向け企業ID登録および見積依頼機能	内部カタログを持たない地場の取引業者（ローカルサプライヤ）等を対象に、購買管理システム上に企業IDを登録・発行し、システム上で見積依頼の送信および見積回答の受領・登録が行える「見積機能」を有すること。なお、本機能が提供される場合における発注・検収・請求・支払代行（請負会社による請求集約や電子帳票発行、財務会計システムとの連携等）の一連の基本処理フローおよび運用設計は、ECサイト連携と同等とすること。	加点点
9	II. 申請・承認・購入制限機能	2-1	発注上限額・単価上限の自動購入制限	1回の注文合計金額（例：100万円未満）など、利用者の権限に応じた発注上限・購入制限（非表示化やアラートブロック）を設定できること。	必須
10	II. 申請・承認・購入制限機能	2-2	ワークフロー承認機能	申請者による発注入力に対し、権限を有する承認者が購買管理システム上で内容を確認し、承認処理を行った後に正式発注となるワークフローを有すること。	必須
11	II. 申請・承認・購入制限機能	2-3	注文前データの一時保存および予算再選択制御機能	注文前の申請（購入）情報を購買管理システム上に一時保存できる機能を有すること。ただし、予算の誤執行を防ぐため、一時保存データを利用して申請を行う際は、一時保存前の予算情報は引き継がず、必ず最新の予算情報を選択し直す仕様とすること。	必須
12	II. 申請・承認・購入制限機能	2-4	入力誤り防止・アラート機能	購買申請時に必須項目の未入力が含まれる場合、入力ミスを防ぐメッセージ・警告アラートを表示できること。	必須
13	II. 申請・承認・購入制限機能	2-5	過去申請情報の復元・複写機能	過去に提出・完了した購買申請情報を検索・参照し、その内容を複写して新規の購買申請を作成できる機能を有すること。	加点点

(別紙1) 購買管理システム 機能要件書

全体No	大項目	項番	機能要件項目	具体的要件	要件区分
14	Ⅱ. 申請・承認・購入制限機能	2-6	期間・発注制限機能	年度末決算期等の発注停止期間の設定や、特定のサプライヤからの発注ができないよう非表示設定ができる機能を有すること。	必須
15	Ⅱ. 申請・承認・購入制限機能	2-7	学内カレンダーによる配送制限機能	本学独自の休業日（開学記念日、一斉休業期間等）や配送不能日をカレンダー情報として登録し、注文時の納品希望日指定やサプライヤ側への配送指示に反映・制限できる機能を有すること。	加點
16	Ⅱ. 申請・承認・購入制限機能	2-8	部局ごとの複数配送先マスタ設定	部局単位のグループごとに、納品場所・受け渡し場所となる配送先住所（建物・部屋番号・受領部署名等）を複数登録・選択できる機能を有すること。	必須
17	Ⅱ. 申請・承認・購入制限機能	2-9	一時保存時の商品（在庫）一定期間取り置き機能	申請者が商品を選択して一時保存を行った際、提携ECサイト等との連携により、該当商品を購買管理システム上で一定期間キープ（在庫取り置き）できる機能を有すること。	加點
18	Ⅲ. 財務会計システム連携	3-1	既存財務会計システム（GrowOne）との連携対応	本学が導入している財務会計システム（株式会社ニッセイコム「GrowOne」）と密接かつ円滑にデータ連携ができる機能を有すること。なお、GrowOneの将来的なバージョンアップや改修時においても、標準インターフェースや指定フォーマットへの追従等により、継続的に連携を維持できる対応力を有すること。	必須
19	Ⅲ. 財務会計システム連携	3-2	契約後の詳細調整および受注者の主体的な対応責任	・3-1の連携項目について、本機能要件書で指定するデータ連携項目（予算コード、予算マスタ、発注データ、検収実績、仕訳・債務データ等）のほか、運用上必要となる追加の連携項目、詳細なファイル形式、連携タイミング・接続方式等については、契約締結後に本学および株式会社ニッセイコムと緊密に調整・検証を行うこと。 ・請負会社（システム提供者/代行会社）は自ら主体となって技術調整・協議を推進し、本学の要望に対し技術的・運用面から可能な限り柔軟かつ誠実に対応すること。	必須
20	Ⅲ. 財務会計システム連携	3-3	シングルサインオン（SSO）/ ID	購買管理システムへのログインは、学内の統合認証または財務会計システムのID・パスワード体系を活用してログインできること。	必須
21	Ⅲ. 財務会計システム連携	3-4	予算情報の連携と予算残高参照機能	財務会計システム上の予算コード（プロジェクトコード等）や予算名称を取り込み、購買申請時に選択できること。また、購買申請時に財務会計システム上の予算残高を参照できること。	必須
22	Ⅲ. 財務会計システム連携	3-5	予算残高のリアルタイム参照機能	3-4の予算残高参照について、API等を用いて財務会計システムの最新予算残高を即時（または1時間以内の高頻度で）参照できる機能を有すること。	加點
23	Ⅲ. 財務会計システム連携	3-6	番号セット管理と双方向データ連携	・購買管理システムから財務会計システムへ購入依頼情報を自動連携する際、申請ごとに一意の「整理番号」を附番すること。 ・財務会計システム側で決裁・発番された「発注番号」を受け取り、整理番号とセットで一貫管理（紐付け）した上で、以降の発注・検収・支払等の全工程において同一案件として相互照会できること。	必須
24	Ⅲ. 財務会計システム連携	3-7	自動定期連携（バッチ/API等連携）	財務会計システムとの間で、予算マスタ、発注データ、決裁結果、検収データ等を毎日定時（または数時間おき）に双方向で自動データ連携できること。	必須
25	Ⅲ. 財務会計システム連携	3-8	仕訳・債務データの自動生成連携	納品検収後、財務会計システムへのデータ連携時に、会計処理に必要な仕訳データ・債務計上用データを自動生成して連携できること。	加點

(別紙1) 購買管理システム 機能要件書

全体No	大項目	項番	機能要件項目	具体的要件	要件区分
26	Ⅲ. 財務会計システム連携	3-9	マスタ連携時の不備データ検出機能	財務会計システムからのマスタ手動/自動連携時、一部データに型異常等の不備があった場合、不備箇所を明示し正常データのみを取り込めること。	必須
27	Ⅲ. 財務会計システム連携	3-10	AI等による購入物品名の自動簡略化・名称クレンジング機能	ECサイト等の長文・複雑な商品名（型番、規格、キャンペーン表記等の混在）について、AIやマスタ辞書等を用いて品目名を簡潔かつ適切な名称に自動整形・クレンジングした上で、財務会計システムへのデータ連携や各種帳票出力等を行える機能を有すること。	加点
28	Ⅳ. 納品・検収機能	4-1	納品・検収登録機能	物品の納品時に検収処理および結果（検収完了、不合格等）を入力できる機能を有し、必要な検収情報（検収日、検収担当者等）を登録・保持できること。	必須
29	Ⅳ. 納品・検収機能	4-2	部局別の多段階検収（二次検収）柔軟設定機能	購買管理システム上の設定により、「一次検収」に加えて「二次検収」を行える多段階検収フローを部局ごとに選択・適用できること。	加点
30	Ⅳ. 納品・検収機能	4-3	発注番号照会による検収スピード化	納品書等に記載されたシステム発注番号を入力またはバーコード読取等を行うことで、該当の発注データを迅速に呼び出して検収処理できること。	加点
31	Ⅳ. 納品・検収機能	4-4	分割納品・分割検収への対応	一括発注した商品について、一部が先行納品された場合の分割納品・分割検収処理が行えること。	必須
32	Ⅳ. 納品・検収機能	4-5	未検収案件のアラート・通知機能	出荷・納品後一定期間が経過しても検収が完了していない案件について、申請者や承認者へアラート（メール等）で督促通知する機能を有すること。	加点
33	Ⅳ. 納品・検収機能	4-6	サプライヤごとの検収フロー柔軟設定機能	特定ECサイトや配送形態に応じて、検収の自動スキップ（直接納品許可）や必須化をサプライヤごとに設定できること。	加点
34	Ⅳ. 納品・検収機能	4-7	納品書への検収情報印字機能	納品・検収完了後に発行・印刷する納品書において、実際に検収を行った検収担当者名および検収日の情報を印字できる機能を有すること。	加点
35	Ⅴ. 帳票・請求・支払代行機能	5-1	請求窓口の集約（支払代行機能）	多数のサプライヤ等への支払いについて、原則として請負会社（システム提供者/代行会社）が取りまとめ、本学への請求先を一括集約できること。	必須
36	Ⅴ. 帳票・請求・支払代行機能	5-2	検収完了案件のみの請求対象化	確実な会計管理のため、検収が完了している案件のみを月次請求データに含める仕組みとすること。	必須
37	Ⅴ. 帳票・請求・支払代行機能	5-3	組織・プロジェクト別分割請求書発行	本学の会計運用に合わせ、請求書を組織（部局）別、予算プロジェクト別に分割して作成・発行できる機能を有すること。	必須
38	Ⅴ. 帳票・請求・支払代行機能	5-4	請求書発行単位（注文単位／月次一括）の柔軟選択機能	請求書の発行・出力単位について、本学または部局・運用上の必要に応じて、「注文（案件）ごとの個別発行」または「月次一括まとめ発行」を選択・指定できる機能を有すること。	加点
39	Ⅴ. 帳票・請求・支払代行機能	5-5	電子帳票（見積・納品・請求書）の発行・デジタル押印・ダウンロード機能	購買管理システム上でデジタル版の見積書、納品書、一括請求書等をPDF等で作成・発行・印刷でき、法令で定められた期間（7年以上）データを安全に保存できること。なお、本システムで発行する適格請求書（請求書等）は、インボイス制度における媒介者特例（新設・交付義務の特例）に対応し、請求代行業者の名称および登録番号、デジタル社印が記載・押印されていること。ただし、一部のサプライヤーにおいて、サプライヤー自体が適格請求書等の発行・提供を行う場合はこの限りではない。	必須

(別紙1) 購買管理システム 機能要件書

全体No	大項目	項番	機能要件項目	具体的要件	要件区分
40	V. 帳票・請求・支払代行機能	5-6	帳票への番号セット（購買発注番号・財務発注番号）および注文日印字機能	請求書および納品書において、明細の一商品レコードごとに購買管理システムの発注番号と財務会計システムの発注番号がセットで掲載されていること。また、納品書には注文日が明記されていること。	必須
41	V. 帳票・請求・支払代行機能	5-7	経理部署における条件指定一括印刷機能	本学の担当経理部署において、必要に応じて対象期間や部局等の条件を指定し、該当する見積書・納品書・請求書を一括または個別で印刷（出力）できる機能を有すること。	必須
42	VI. 管理・検索・その他	6-1	ステータス照会および複合検索	起案・承認・発注・納品・検収・請求等の進捗状況を確認でき、申請者、予算コード、期間等の複数条件による検索・ソートができること。	必須
43	VI. 管理・検索・その他	6-2	変更履歴（オーディットトレイル）管理	申請情報の変更や承認・差し戻し等の履歴を厳格に保持し、権限を有するユーザーがいつでも参照できるコンプライアンス機能を備えること。	必須
44	VI. 管理・検索・その他	6-3	ポータルお知らせ掲示板機能	購買管理システムのトップ画面に、本学管理者が独自に全ユーザー向けのお知らせや運用上の注意点等を掲載できる掲示板機能を有すること。	加算
45	VI. 管理・検索・その他	6-4	部局単位の組織（グループ）の設定	本学の組織構造に合わせて、部局単位での組織マスタ定義およびグループ管理が行えること。	必須
46	VI. 管理・検索・その他	6-5	部局単位の組織（グループ）単位の権限設定	6-4で作成した部局・組織グループごとに、購買者（申請者）、管理者（承認者）、検収担当者等の役割（ロール）および利用権限を柔軟に設定・制御できること。	加算